【資料3-2】

（熊本県）

第1回熊本都市道路ネットワーク検討会

・熊本都市圏の交通状況

（出典：H28.3　熊本都市圏都市交通マスタープラン）

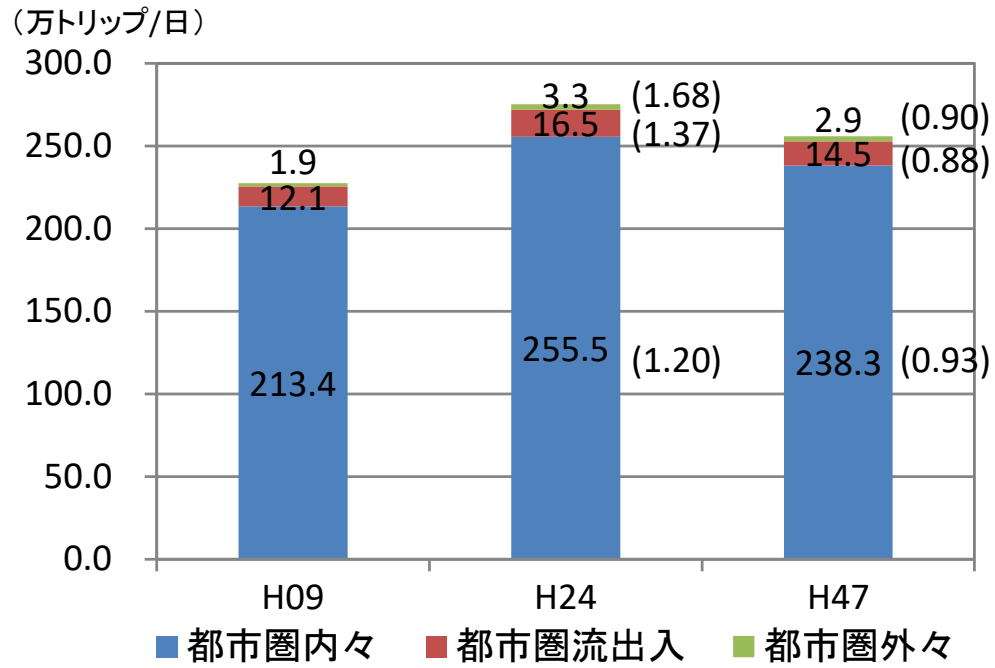
令和元年6月27日

■ トリップ数の動向

・H24のパーソントリップ調査における熊本都市圏のトリップ数は、275万トリップ／日

そのうち、約9割は、都市圏内々交通

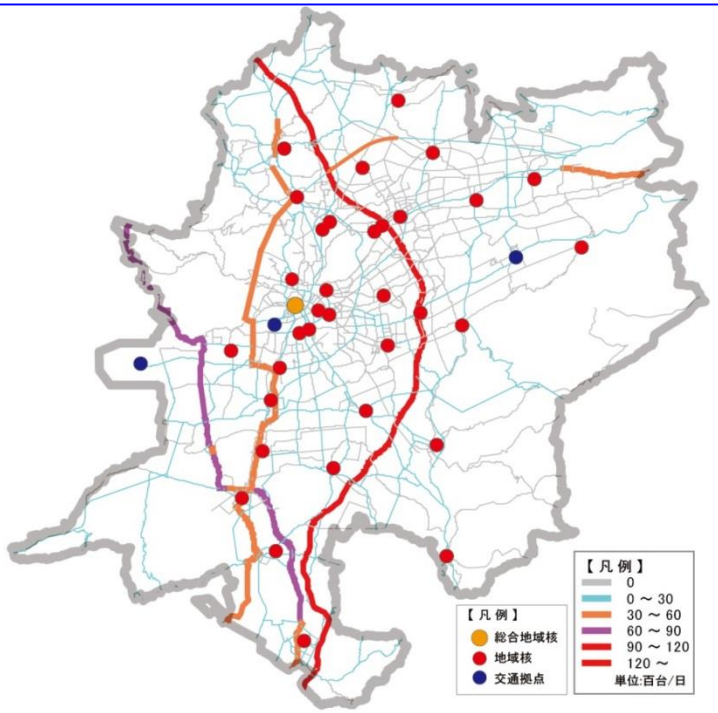
□ 流出入内訳



H24の（）内数値は対H09比、H47の（）内数値は対H24比

■ 道路利用の予測（都市圏通過交通）

・都市圏通過交通は、主に九州縦貫自動車道、福岡県側の有明海沿岸道路～国道501号、国道3号～熊本西環状線、中九州横断道路の利用が多いと予測

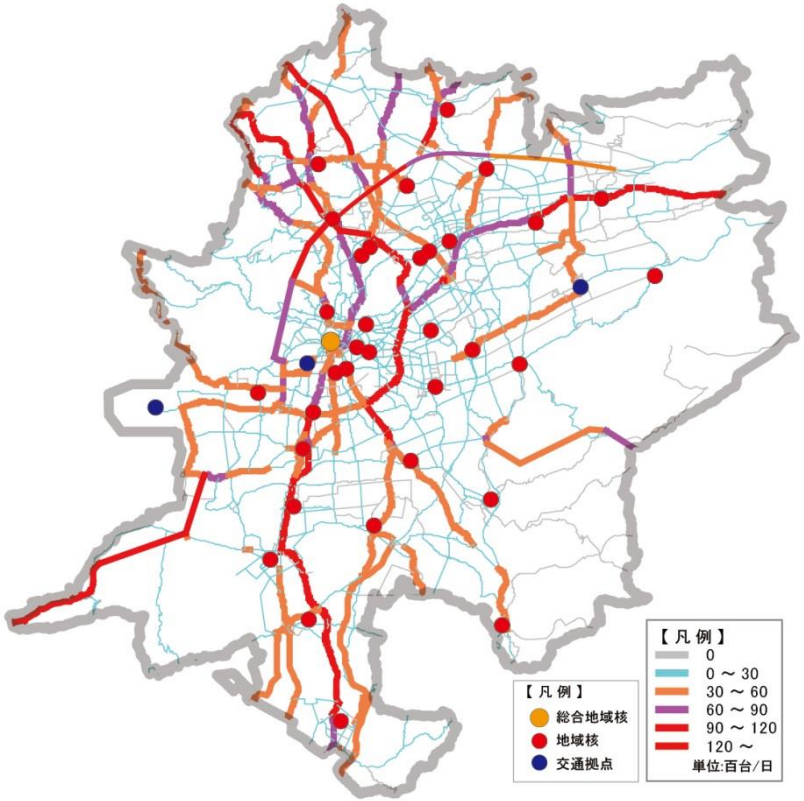


▲ 都市圏通過交通［H47:事業化ネット※］交通量図

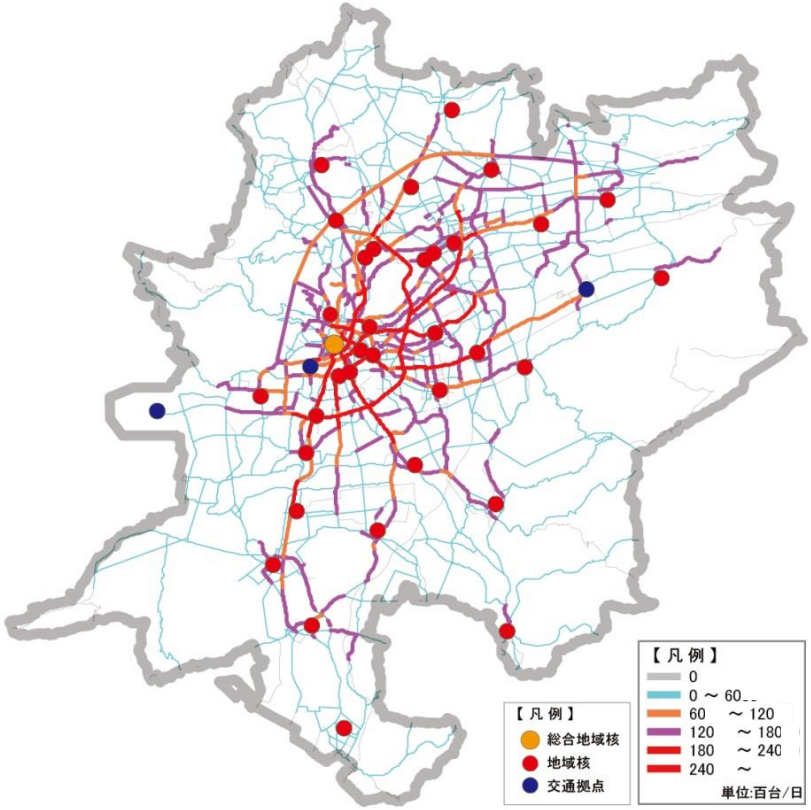
※事業化ネット：　現況の道路網に、事業中の道路及び実施プログラムに位置付けられている計画路線並びに計画段階評価実施路線より構成された道路網

■ 道路利用の予測（都市圏流出入交通、都市圏内々交通）

・都市圏流出入交通は、広域道路整備基本計画において広域道路（交流促進型）に位置付けられている道路を中心とした流動が多いと予測
・都市圏内々交通は、国道57号熊本東バイパスや国道3号のほか、都市圏中心部と東部方面を結ぶ放射方向の流動が比較的多いと予測



▲ 都市圏流出入交通 ［H47:事業化ネット］ 交通量図

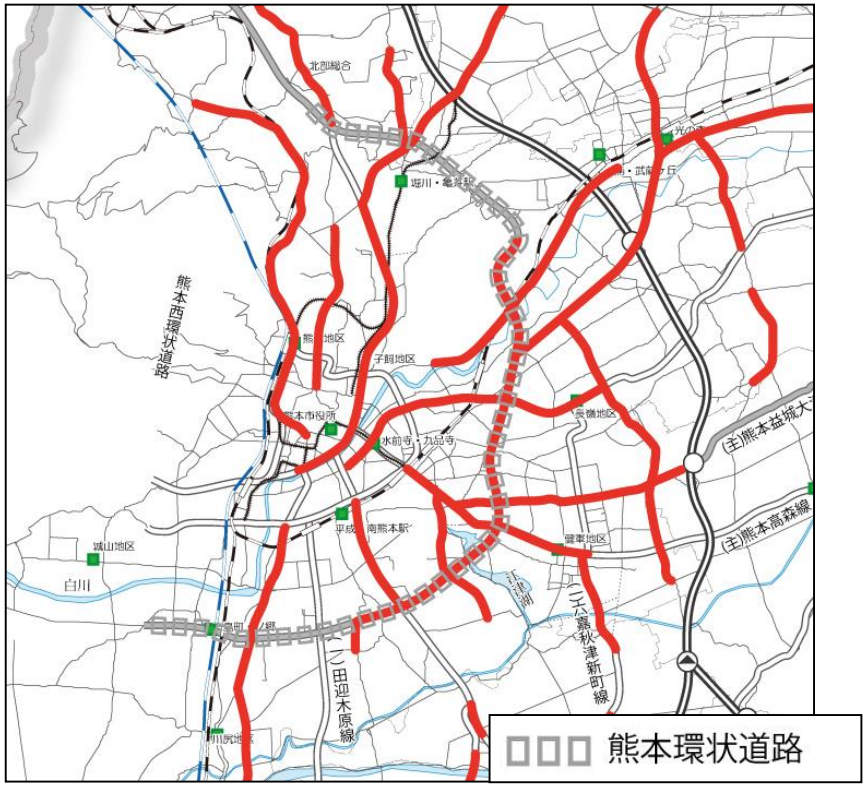


▲ 都市圏内々交通 ［H47:事業化ネット］ 交通量図

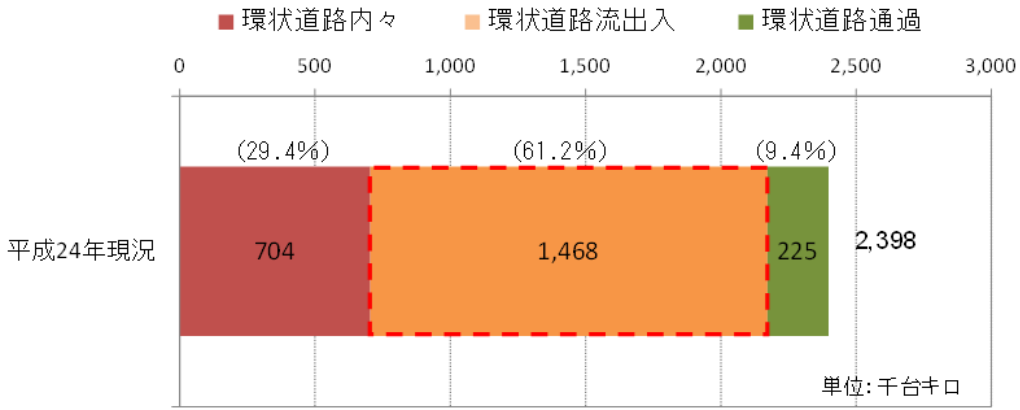
■ 熊本市中心部の交通の現状

・熊本環状道路※1内を出発地または目的地とする自動車交通（流出入交通）は、全体の約6割にあたる約1,468千台キロ

・放射方向の主要経路となる国道57号熊本東バイパスや、熊本益城大津線（第二空港線）などで、交通混雑が発生



▲ 現況ネット（H24）混雑度※2　1.0以上区間（推計値）



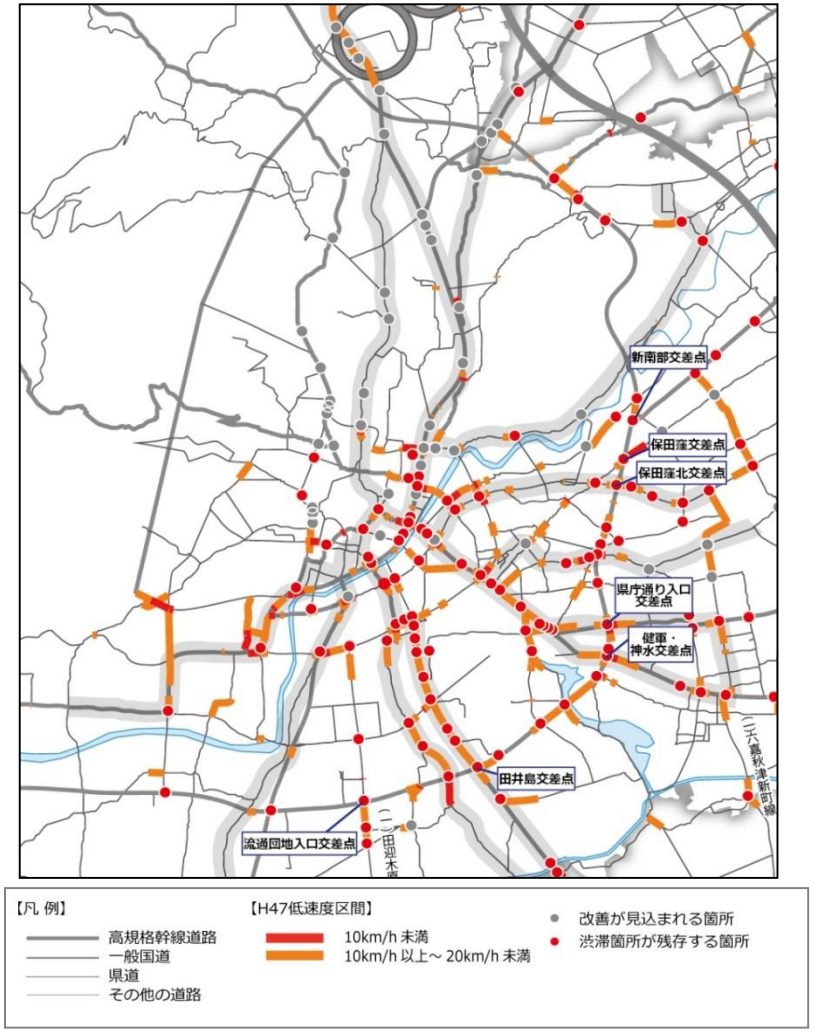
▲ 熊本環状道路内の自動車交通総量と内訳（現況ネットH24）

※1：熊本環状道路
国道57号熊本東バイパス、国道3号北バイパス、熊本西環状線、熊本港線により構成される道路

※2：混雑度
交通容量（自動車通行可能な最大量）に対する交通量の比
1.0を超えて、数値が大きくなるほど混雑していることを示す

■　熊本市中心部の道路の将来見通し

・現在事業中の道路が完成しても、主要交差点を先頭とした渋滞が残存すると予測



▲ 将来事業化ネット(H47)整備後に残存する主要渋滞箇所